

日時 2015年2月24日(火)10:00-16:30  
 場所 地震研究所 第2会議室(2号館2階)

開始時刻	持ち時間	課題番号	機関名	課題名(発表題名)	発表者	所属
10:00	0:05			趣旨説明	松澤暢	
10:05	0:20	1203	東北大学	地殻応答による断層への応力載荷過程の解明と予測	松澤暢	東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター
10:25	0:20	1510	東京大学地震研究所	相似地震再来特性の理解に基づく地殻活動モニタリング手法の構築	五十嵐 俊博	東京大学地震研究所
10:45	0:15	1402	東京大学理学系研究科	地震発生場の階層性を考慮した地震活動予測(東北沖繰り返し地震の地震波エネルギー推定とその時空間変化)	荒 諒理(東大理M2) (課題代表:井出 哲)	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻
11:00	0:20	7002	気象庁	自己浮上式海底地震計観測による宮城県沖の地震活動(および7014:地震観測、地殻変動観測; 7012:地震・津波・火山防災情報の改善に係る知見・成果の共有; 7020:防災・減災に関する知識の普及啓発)	吉田 康宏(7012の課題代表: 草野利夫; 7020の課題代表: 寺川 正之)	気象庁地震火山部管理課
11:20	0:20	1524	東京大学地震研究所	日・米・NZ国際協力によるスロースリップでのプレート境界面断層滑りメカニズムの解明	望月 公廣	東京大学地震研究所 地震予知研究センター
11:40	0:15	1801	京都大学大学院理学研究科	地震サイクルシミュレーションの高度化	平原和朗	京都大学大学院理学研究科
11:55	0:15	5004	(独)産業技術総合研究所	海溝型巨大地震の履歴とメカニズム解明	宍倉正展	活断層・火山研究部門 海溝型地震履歴研究グループ
12:10	0:20	8001	海上保安庁	海底地殻変動観測(および8002:海洋測地の推進; 8004:地殻変動監視観測)	石川 直史 (8002と8004の課題代表:奥村雅之)	海上保安庁海洋情報部技術・国際課
12:30	1:00	昼食				
13:30	0:15	7011	気象庁	津波の予測手法の高度化に関する研究	山本剛靖	気象研究所地震津波研究部
13:45	0:15	3002	(独)防災科学技術研究所	基盤地震観測等データのモニタリングによる地殻活動の理解と予測技術の開発	松澤孝紀	観測・予測研究領域 地震・火山防災研究ユニット
14:00	0:15	1204	東北大学	地震断層すべり物理モデルの構築	松澤暢	東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター
14:15	0:20	1503	東京大学地震研究所	日本海溝・相模トラフプレート境界で起こる多様なすべり現象の包括的モデル構築	金川 久一(千葉大理) (課題代表:篠原雅尚)	東京大学地震研究所 観測開発基盤センター
14:35	0:20	休憩				
14:55	0:15	1101	弘前大学	地殻流体と地震活動の関係及び過去地震の災害誘因の解明	小菅正裕	弘前大学理工学研究科
15:10	0:20	6004	国土地理院	GNSSを用いた震源メカニズム即時推定技術の開発:(および6001:内陸の地殻活動の発生・準備過程の解明; 6003 プレート境界面上の滑りと固着の時空間変化の広域的な把握; 6005:GNSS連続観測(GEONET); 6006:地形地殻変動観測; 6008:宇宙測地技術による地殻変動監視; 6012:GNSS観測・解析技術の高度化)	矢来博司	地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室
15:30	0:15	1207	東北大学	地震に先行する大気中ラドン濃度変動に関する観測	長濱裕幸	東北大学大学院理学研究科地学専攻
15:45	0:45	討論				
16:30		終了				